

【授業科目】 研究演習（卒業研究） Research Practice

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
教員全員（助教以上）	4年次 通年	必修	2	60	演習	あり	卷末掲載	否
授業概要 （内容と進め方） 及び課題に対する フィードバック方法	授業概要／看護研究の学びを基に、各担当教員の指導を受けながら、取り組みたいテーマを明らかにし、研究計画書を作成する。研究計画書の作成を通して、取り組みたい課題を探求し、研究的思考・態度を習得する。研究計画書は個人で作成し、発表はグループ内で行う。課題に対するフィードバック方法/提出されたレポートにコメントをつけて返却する。							
実務経験に関する 授業内容	医療に関わっている教員および医療に対する研究をしている教員が、看護専門職として必要な看護研究について、資料・教材を交えながら指導していく科目である。							
授業の 位置づけ	本学のディプロマ・ポリシー⑤「将来に向け看護を主体的に学び、看護の専門職としてのキャリアを伸ばせる能力を持つことができる」の達成に寄与している。							
到達目標 （履修者が到達 すべき目標）	①取り組みたいテーマに関連する文献を検索し、収集することができる。 ②収集した文献のクリティークを行い、自分の研究テーマを明らかにすることができる。 ③研究テーマに沿って研究方法を検討し、研究計画書を作成することができる。 ④研究における倫理的配慮について説明できる。							
時間外学習に必要 な学習内容および 学習上の助言	第1回事前学習：取り組みたいテーマ、興味・関心のあるテーマについて考えておく。（60分） 第2～10回事前学習：看護研究の学習内容の復習を行う。（各60分） 第11～28回事前・事後学習：看護研究の教科書や、関連する書籍を読む。（各60分） 第29・30回事前学習：プレゼンテーションの準備を行う。（各60分） ※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間（2単位15回科目の場合：予習+復習4時間/1回）（1単位15回科目の場合：予習+復習1時間/1回）（1単位8回科目の場合：予習+復習4時間/1回）を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。							
授業計画	第1回 オリエンテーション 第2～10回 文献検索・収集、文献のクリティーク 第11～14回 研究テーマの検討、明確化 文献検討を通して、自分の研究目的明らかにする 第15～20回 研究方法の検討 研究デザイン、データ収集方法、分析方法、倫理的配慮等 第21～28回 研究計画書の作成 第29・30回 研究計画書の発表(グループ)						教員全員（助教以上）（それぞれグループ毎に全ての回を担当）	
評価方法 評価基準	研究演習の取り組み 50%、研究発表 20%、研究計画書 30%							
教科書	坂下玲子他『系統看護学講座 看護研究』医学書院			参考書等	なし			
学生への 助言等	主体的な学習により、研究的思考を習得し、研究計画書を作成します。将来、看護専門職として研究活動を行う際の基礎を習得できるよう、意識的に取り組んで下さい。							